

1. Three germling spores whose protoplast is directly devided. 2. Three discs derived from indirect spore germlings. 3. One disc with one colourless hair. 4. Discs producing upright filaments which are seen separated under pressure. 5. Formation of one erect thallus at the base of which upright filaments are seen loosely separated. 6. One erect thallus from culture 4 months old.

Plate XV. Successive stages in development of erect thalli. 1. Three test tubes from right to left showing one prostrate disc, one erect thallus from culture 4.5 months old and one erect thallus from culture 5 months old. 2. Two *Nemastoma* thalli from culture 6 months old.

* * * *

紅藻植物門真正紅藻綱スギノリ目ヒカゲノイト科のヒカゲノイト (*Nemastoma nakamurae* Yendo) の果胞子と四分胞子の発芽体を単種培養によつてその生活史を研究した。両胞子ともに発芽して盤状体を形成した。3ヶ月後には、その盤状体上に直立体が発出した。その後、この四分胞子直立体も果胞子直立体も同じ形態の植物体に生長し、海にみられるものと同じ形状のものになった。それらの体上に生殖器官が形成されなかったが、本種的生活史はイトグサ型であると考えられた。なお、胞子が発芽してできる盤状体は次の世代までの中間期を越すためのステージであるとともに、その盤状体自体が枝を出して、その数や大きさを増大せしめることから、栄養生殖をするステージでもあると考えられた。

□原 寛・佐藤邦雄・黒沢幸子：軽井沢の植物 A5, 原色図 124, 挿図 32, 分布図, 本文 310 頁, 1974 年 7 月, 価 ¥6,500. 東京文京区, 本郷 6 丁目, 井上書店発行。主な内容は軽井沢の植物の特色, 軽井沢の四季の変化, 注目に価する植物, 軽井沢植物の検索表, 有用および有毒植物, 高等植物目録, 文献, 和名索引, 地図等。著者と軽井沢という地名とは、ともに余りにも知られているので、今更ことあたらしく吹聴するまでもないが、原氏は過去 50 年の間にわたり軽井沢の植物に親み、植研 9 卷 (1933) から 13 卷にわたり「軽井沢のフローラ」を連続記録されたことは周知の通りであるが、その後、共著者等と共同検討の結果と、時の経過で若干の追加が必要となったのと、一般の同好者の便をはかり、軽井沢の植物をまとめたものと考えられる。

(久内清孝)